

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年2月28日(水)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 才本・蛭子・辻・友松・松本・岸田・松尾  
井上・岡田・富川・野村・仲田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	人	人	12人

前回の改善計画
・利用されてからの情報はミーティングを通じて情報共有に努めていく ・ご家族との関わりが少ない点は積極的に関わりが持てるように工夫していく ・サービス計画書は利用開始前に皆で共有できるように協力体制を整える
前回の改善計画に対する取組み結果
ご利用者に対する初期支援は概ねできていると考えますが、ご利用者とご家族間の事柄についての関わり方(支援)をどのように工夫するかが課題である

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	10			12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	10			12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	1	11			12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	9			12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・ミーティングを通じて意見交換・情報共有できている ・サービス開始前にケアマネからの情報ファイルがあり、情報収集ができる。サービス開始後もミーティングや職員間の情報共有を行っている。ご利用者の知り合いの方がいたら同席になるように配慮し、好きなこと、苦手なこと、できる事などを掘り出していく ・初回利用のご利用者には不安がないようにこまめに声掛けを行う。朝の挨拶や送り時の声掛けは出来ていると思う	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・家族からの情報収集などが不十分 ・明日から急遽利用など、急に利用が始まるご利用者に対する情報収集はできないことが多い ・ご利用者、ご家族とのコミュニケーションがあまりとれていないと感じる時がある。 ・ご家族との関わり、送迎時になかなか会えない(送迎に関わっていないため) ・ご家族のことにあまり深入りはできない(本人と家族との関係がわからないため)	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
R5年度の改善計画を基本継続として、ご利用者とご家族間との関わり方(支援の在り方)について、送迎や訪問時などで情報収集に努める	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年2月28日(水)

2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)

メンバー 才本・蛭子・辻・友松・松本・岸田・松尾  
井上・岡田・富川・野村・仲田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	8人	3人	人	12人

前回の改善計画
・ご本人の目標(ゴール)を明確にして目標達成できる様、日々関わりを行う ・実践した内容をミーティングで確認し改善策を検討する ・「来てよかった。楽しかった」など思っていただけに関わりをもつ
前回の改善計画に対する取組み結果
短期目標を設定して目標達成に取り組み、実践した内容は職員間で共有できた。目標達成できない場合は他の対応(目標)を考え対応したが、不十分な点もあった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	7	4		12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	6	5		12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	5	6		12
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	8	3		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・短期目標を設定し取り組んでいる。実践した内容はミーティングで共有できている ・毎日のミーティングにてその日関わった全てのご利用者の1日の様子、実践したことなどを職員間で話し、どうすればいいかなど次の対応も考えている。気持ちよく過ごしていただけるような対応を心がけている。 ・ご利用者から「ここに来るのが楽しみ」と言葉をいただけたとき、良い関りが出来たように思う	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人の「～したい」意向があまり聞けず、把握できていない。個別支援ができていない ・ミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせるような意識が不十分 ・目標が不明瞭で目標実現のための支援ができていない(具体的な目標設定が難しい) ・ご利用者に関わったことでうまくいかなかった時など、どうしたら次に活かせるのかが不安に感じる時がある(職員の支援が一方向的になりがち) ・畑や園芸作業の機会が以前より取れなくなった。塗り絵や歌本や雑誌等新しいものを提供できていない。レクリエーションを盛り上げるよう心掛けているも、バリエーションが少ない ・調理業務で厨房内に入っていると関わりが不十分になり、日中の様子など把握しきれしていない	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
本人の「～したい」を把握し支援できるよう、話し合いや相談時間を設けて目標を明確にして達成を目指す	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年2月28日(水)

3. 日常生活の支援

メンバー 才本・蛭子・辻・友松・松本・岸田・松尾  
井上・岡田・富川・野村・仲田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	6人	6人	人	11人

前回の改善計画  
・以前の暮らしを把握し、その人らしく生活できる様、支援する

前回の改善計画に対する取組み結果  
施設に来所された時の様子については把握し支援に努めているが、以前の暮らしを把握することは、十分できていなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		1	6	5	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	10	1		12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		5	7		12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	1	11			12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?		10	2		12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・ご利用者に合わせた食事・入浴・排泄等は職員で共有し基礎的な同じ介護・介助ができています
- ・体調の変化などはいつもと違ったり、気になることがあれば他の職員にもすぐ共有している
- ・「本人からこんな発言があった」「こんな様子だったけど気になった」など話し合いが出来る
- ・日々の状況に合わせ、柔軟に対応している。また、体調変化に気づいたことは職員間で報告や確認、ミーティングで共有している

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・本人の声にならない声をチームで言語化できていない(介護職としての経験不足や知識不足)
- ・本人から聞いた気持ちを、他の職員に共有し忘れることがある
- ・以前の暮らし方について把握しきれておらず、自宅での生活環境も把握できていない
- ・ご利用者の気持ちや思いをなんとか聴いて支援したいが、気持ちがわからずご利用者を怒らせてしまったりすることがある。提供するサービスに満足して頂いているかわからない

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
引き続き R5 年度の改善計画を継続し、施設利用以前の生活について把握できるよう、本人やご家族との情報共有の場を設ける

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年2月28日(水)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 才本・蛭子・辻・友松・松本・岸田・松尾  
井上・岡田・富川・野村・仲田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5	7人	人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>本人の生活スタイルが把握できていない</li><li>担当職員との調整を行い、本人の要望をしっかりと受け止め、支援する事が課題</li><li>情報収集に努め、支援の充実につなげる</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	本人の要望を受け止め支援に努め、応えることができた。自宅での生活スタイルは把握することが難しくあまりできなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		6	4	2	12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	5	5	1	12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		1	8	3	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	7	4	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>本人、家族の要望を伺い、地域との関係が切れないうち支援できている</li><li>自宅での様子を送迎時にご家族様に確認している</li><li>ご利用者とお話しして今まで生きてこられた経験をお聴きしたりして理解できるよう努めている</li><li>ケアプランに目を向けている</li><li>情報等は管理者、ケアマネが把握している</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>事業所以外での接していない時間など把握が不十分(ご家族とお話しする機会が少ない)</li><li>日中、訪問で対応することがないご利用者に関しては、普段どのように過ごされているかはあまり把握できていない。ゆっくり個人のことを聞き出す時間がない(業務に追われ時間がない)</li><li>これまでの生活スタイルを把握できていない。自宅でのどの様に過ごしおられるか細かくは把握できていない(ご家族と本人の関係には今までの歴史があり、踏み込めない)</li><li>情報収集が弱い。なかなか地域の繋がり等まで情報が入ってこない</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域での暮らしの支援について、事業所がどう関わられるかをご本人、ご家族と話す機会を設ける	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年2月28日(水)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 才本・蛭子・辻・友松・松本・岸田・松尾  
井上・岡田・富川・野村・仲田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	8人	2人	人	12人

前回の改善計画  
・コロナ禍ではあるが、外部とのかかわりや社会資源の有効活用に努める。  
・“通い”だけでなく、“訪問”“泊り”“を活用し、本人の状況に対応していきたい

前回の改善計画に対する取組み結果  
「通い」「泊り」「訪問」のニーズに柔軟に対応できた。外部との関わりについては感染症対策の観点から、あまり関りが持てなかった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	3	8		12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	10			12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	3	9			12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	3	9			12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・急な要望にも臨機応変に「通い」「泊り」「訪問」のサービスをご利用者、ご家族の状況に合わせてできていると思う  
・ミーティングで毎日共有し、支援の仕方を試行錯誤している  
・日々の状態、状況で柔軟に支援できている  
・日々の関わりで感じた変化はミーティングで意見が言えている  
・ご利用者のその日の状態に合った支援を心掛けている

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・地域資源を使っでの支援(地域住民とのかかわりが不足し、地域資源が活用できていない)  
・地域資源は何があるのかが、しっかり把握できていないため、他にもっと良い支援があるのか、分からない(経験不足や知識不足のため)  
・コロナ禍で外部との関わりができていない。(感染症予防のため)

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
「通い」「泊り」「訪問」のニーズに対しては引き続き柔軟に対応していく。今後も感染予防対策を講じながら、外部との関りや地域資源の活用に努める

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年2月28日(水)

6. 連携・協働

メンバー 才本・蛭子・辻・友松・松本・岸田・松尾  
井上・岡田・富川・野村・仲田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	5人	7人	人	12人

前回の改善計画	・コロナ禍で感染症対策の下、外部との連携・協働をどのように実現するか
前回の改善計画に対する取組み結果	コロナが5類となり徐々に外部とのかかわりを再開させたが、以前のようにかかわりを持つことについてはまだ時間がかかる

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	1	4	1	6	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		1	2	9	11
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		2	3	7	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?		2	5	5	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・関係機関との会議は行っている</li><li>・中学生が来られ、レクリエーションやコミュニケーションが取れていたと思う</li><li>・コロナが出ていない時期に、季節のイベント等で地域の方を呼んで参加してもらっている</li><li>・感染対策のもと、少しずつ地域住民の方に来所していただいた(老人クラブ様の参加)</li><li>・事業所の会議にはできるだけ参加している</li><li>・サービス機関との会議は管理者、ケアマネが参加している</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・子供との交流ができていない(感染症対策のため)</li><li>・地域の会議やイベントには参加する機会等がない(業務のため)</li><li>・コロナやインフルのこともあり、その他大勢の人が集まる場所に出向くことはない</li><li>・地域との活動機会が持っていない</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
これまでと同様に感染予防対策を講じながら、外部との連携・協働に努める	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年2月28日(水)

7. 運営

メンバー 才本・蛭子・辻・友松・松本・岸田・松尾  
井上・岡田・富川・野村・仲田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	7人	2人	12人

前回の改善計画
・事業所の地区の会議、総会等に参加し、何が必要なのか、どういった活動をされているか等を聞いていく事も必要 ・感染症対策を行いながら外部との交流を考えていく
前回の改善計画に対する取組み結果
感染予防対策の観点から、地区会議、総会等に参加することを控えた

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?		5	6	1	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		9	2	1	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		8	3	1	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?		3	7	2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・苦情解決対応委員を通じてできている ・周りの方の意見、苦情などはすぐに共有し、反映・対応できていると思う ・運営推進会議や有線放送、老人クラブ様など地域との関りは大事にしていると思う ・ご利用者・ご家族からお聞きしたご意見は、ミーティング等で発信、共有している	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・積極的に地域交流ができていない。関わりが持てていない(感染予防対策のため) ・事業計画について、自分の中でも具合的な案が出ず、あまり意見を言うことができなかった ・地域と協働した取り組みが行えていない ・事業所の在り方について、自分の意見が正しいのか考えてしまう ・地区の会議や総会には出たことがないため	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
施設内での運営だけでなく、外部との関りをもって施設運営に反映させるように努める	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年2月28日(水)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 才本・蛭子・辻・友松・松本・岸田・松尾  
井上・岡田・富川・野村・仲田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	3人	6人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"><li>・余裕のない状況で勤務等の都合で研修参加できていない</li><li>・コロナ禍でZOOM研修が主流で戸惑うこともあり、参加しにくい状況</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果	施設内での研修には参加できたが、外部の研修はZOOMでの研修が主流で戸惑いもあった

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか		4	4	4	12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか		2	4	6	12
③	地域連絡会に参加していますか			3	9	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		8	2	2	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・研修に参加できるよう努めている</li><li>・職場内の研修(移乗研修等)に参加した</li><li>・リスクマネジメントに取り組み危険予測しながら行動している</li><li>・職場内での研修は共有することでできている</li><li>・上司に気軽に相談できることが、モチベーション向上につながっている</li></ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"><li>・地域連絡会への参加</li><li>・勤務の関係や時間の都合上の関係で、研修に参加できないことが多い</li><li>・職場外の研修に参加できていない(感染症対策、勤務状況による)</li><li>・事故が起こる危険性を把握することが難しい(経験不足や知識不足のため)</li><li>・リスクマネジメントに取り組んでいても、失敗してしまう(状況判断不足。注意と再確認不足)</li></ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
職場のインターネット環境を整備し、外部とのリモート研修も参加にできるようにする	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年2月28日(水)

9. 人権・プライバシー

メンバー 才本・蛭子・辻・友松・松本・岸田・松尾  
井上・岡田・富川・野村・仲田

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	12人	人	人	12人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"><li>・プライバシー保護については、パーテーション等設置を行っていく</li><li>・身体拘束・虐待については、虐待防止・身体拘束適正化委員会を中心とした活動を継続していく</li><li>・風通しの悪い環境が、ご利用者の処遇に影響していないか</li></ul>
前回の改善計画に対する取組み結果
パーテーションを用いてプライバシー保護に努めたが、施設環境で個室等、充分でない部分もあった。虐待防止・身体拘束適正化委員会の取り組みは、委員を中心に組み込んだ

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	4	8			12
②	虐待は行われていない	6	6			12
③	プライバシーが守られている	1	10	1		12
④	必要な方に成年後見制度を活用している		6	4	2	12
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	10			12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・パーテーションにて着替え、排泄介助時などプライバシーが守られている</li><li>・身体拘束適正化委員会を中心に活動し、部署会議で身体拘束、接遇について常に意識をしてもらっている</li><li>・ご利用者の立場になって考えができる。身体拘束や虐待は行われていない</li><li>・個人情報保護に努めている</li></ul>

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none"><li>・パーテーションの活用が不十分(プライバシー保護等)</li><li>・人員が少なく職員が慌ただしくしている日は、ご利用者に逆に気を使わせてしまう、「ちょっとまって下さい」という回数や待っていただく時間も多くなってしまうことがある</li><li>・つい、スピーチロックして行動を制限してしまう場面がある。見守りを優先して、トイレのドアや居室のドアを開けばなしにしてしまうことがあった(危険回避を優先、ワンオペで見守りや手が離せない)</li><li>・成年後見制度を活用しなければならない方がいない</li></ul>

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	他者の尊厳を侵す言動をされるご利用者がおられ、他者の人権やプライバシー保護が困難。そのご利用者も施設職員として守らなければならない。どのような支援(対策)を行うかを皆で検討する